

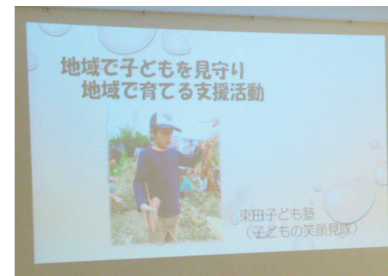
ハロー！東田

東田自治区だより
第324号
平成30年3月発行
編集：広報委員会
(毎月15日発行)

市民の誓い記念シンポで発表

東田子ども塾

3月4日(日)、豊田産業文化センターで開催された「豊田市民の誓い40周年記念シンポジウム」にて、東田子ども塾の活動を塾長の加藤利幸さん・八千代さん夫妻(南1組)が発表されました。夏の勉強会で、子ども塾を築立った中学生が自主学習のお手伝いをした事、講師を招いての書き初め、豊田のおこしもの作り、芋掘りや焼き芋、遊びの見守り、未就園児のママカフェなど、10年間続いている子ども塾の活動についてお話しされました。スタッフそれぞれが得意とする分野を生かし活動している事が継続の秘訣。環境・教育などの積極的な活動は、後輩へと受け継がれ共に助け合っている事が感じられる発表でした。課題はスタッフの高齢化と資金確保。もっと多くの大人たちによる支援が必要です。「市民の誓い」に則った活動が、より良い自治区(ハラス)につながるように思います。



「感動の玉手箱 2017 作品集」に掲載

自治区の会合などでも唱和される豊田市民の誓い。その推進協議会では毎年、市民から「ちょっといい話」を募集し作品集を刊行しています。豊田市民の誓い制定40周年記念となる今年度の作品集に、標語部門で東田市民お二人の作品が掲載されました。作品として本人のコメントは次のとおり。

【山之手小学校2年生 堀川みそらさん(東21組)】
『いつもあかるいあいさつで ひまわりみたいな おおきな笑顔』
【コメント】近所の人に、元気に挨拶をしたときに、にっこりわらってくれてうれしかったのであいさつは、だいたいなとおもいました。
【一般の部 左右田眞智子さん(西2組)】
『みんなで築こう 心豊かな あしたの豊田』
【コメント】他力本願ではなく、各々が地域に密着し、努力してこそ豊田で安心できる市になると確信しております。

退任される役員

「苦勞様でした」

3月18日(日)に開催される自治区総会で役員が予定されています。平成29年度末で退任される役員は次の方です。「苦勞様でした」。

区長／大山貞則さん 副区長／藤井勇夫さん 書記／河村忠二さん 会計／有衛光義さん 環境部長／門間一之さん 安全部長／新谷文雄さん 文化部長／小松屋貴洋さん 体育部長／相澤邦明さん 福祉部長／杉浦幹代さん 地域活性化部長／阿部浩明さん 西エリア長／鈴木知規さん 中エリア長／佐藤浩一さん 中Bエリア長／田中利幸さん 南エリア長／関博和さん 東エリア長／高杉和俊さん 北エリア長／高橋正男さん

ハロー！東田323号(平成30年2月号)の記事「勉強も遊びも満足」本文に、文字の重なりや脱字箇所がありました。深くお詫言ひするとともに、今後より注意深く編集・校正に努めます。

お知らせ

◆平成29年度東田自治区定期総会◆

◇日時／3月18日(日)午後1時30分～
受付：午後1時～

◇場所／ハローホール2階

◇対象／新旧の役員及び組長さんは必ずご出席下さい。なお、各世帯毎代表者1名ご出席下さい。

※欠席される場合にはあらかじめ委任状等の提出をお願いします。

◆女性会全体会◆

◇日時／3月31日(土)午前10時～

◇場所／ハローホール2階

◇対象／新組長の奥様

◆春の交通安全市民運動と交通安全街頭活動◆

◇期間／4月6日(金)～4月15日(日)

◇街頭活動／4月6日(金)

午前7時～8時のうち30分程度

◇場所／曙町交差点、中西電機前、ガスト前、神戸屋前の各交差点

◆子ども会A・Bの資源回収◆

◇日時／A：4月21日(土)8:00～

雨天時は4月28日(土)に延期

B：5月12日(土)7:45～

雨天時は5月13日(日)に延期

◇集積場所／(当日の朝に)

A：玄関前、集合住宅は1階入口に出してください。

※北エリアの方は8:30までにハローホールへ持参するか、子ども会加入家庭にご連絡ください。

B：菊屋さん倉庫、ライオンズガーデンごみ集積場、グローリアスハイツツ番館入口

◇回収対象／新聞紙、雑誌、ダンボール、アルミ缶、牛乳パック、古着。Aは一升瓶も可
※スチール缶、ペットボトル、金属ごみは回収しません。

◇今後の予定／A：7月21日(土)

11月10日(土)

B：9月22日(土)

12月8日(土)

※変更される場合があります。

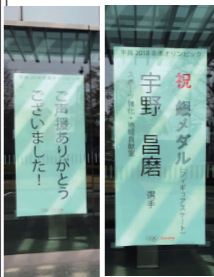
※平成30年度から毎月1日の発行となります

今月は片面です

東田心風

～共に生きる社会へ～

平昌五輪では「目標に向かって努力し続ける姿」「最後まであきらめない心」「相手を尊敬する姿勢やスポーツマンシップ」などメダル以上の感動を頂きました。又、地元の人々の温かい声援やサポートに選手達も感謝の言葉と笑顔で答えている場面を見ると多くの人の「深い絆」を改めて感じさせられたオリンピックでした。パラリンピックでは障害に対する理解を深める機会となります。アスリート達が持てる力を十分に発揮しこれからの人生も活躍できる事を祈ります。



後輩たちへのメッセージ

原田裕保さん講演

3月7日(水)、豊田商工会議所にて東田区民の原田裕保さん(中A3組)が「仕事の要諦」豊田市を担う君たちに伝えたいこと」と題して講演をされ、現役の市職員や仕事関係者、東田自治区関係者など135名が聴講しました。ご存知、ハロー！東田の編集長でもある原田さん。昭和54年に豊田市に入庁し要職を歴任。産業部長を務め上げ、定年後に藤岡南交流館長として活躍されております。



講演では39年にわたる職務経験から「統計データの重要性」「若い頃の失敗が肥やし」「強きに強く、弱きにやさしく」「大儀と共感が必要」など、いくつかの教訓がユーモアと実体験を交えて語られ、最後は「汗をかくて取り組めば夢は叶う」というメッセージで締め括られました。4月以降は「病魔との闘い」に専念されるため、職を離れる原田さん。ハロー！東田も本号から編集長不在ですが、広報メンバー一丸となって編集に挑んでおります。じっくり療養して復帰されることを願っております。

「6年生を送る会」を開催

各子ども会

東田A子ども会(会員184人)が2月25日(日)に、東田B子ども会(会員100人)が2月24日(土)に、それぞれ「6年生を送る会」を開催しました。対象の6年生は、Aが32人、Bが16人。当日はそれぞれボウリング大会を開催。A子ども会は130人、B子ども会74人が参加し、ゲームを楽しむとともに中学校でがんばりたいことを6年生それぞれが発表。記念品の贈呈もされ、6年生にとってはそれぞれ最後の楽しい思い出となりました。



10年たったなら、とりカエル

ご家庭の火災警報器

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をしましょう。古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感じしなくなることがあり、とても危険です。新しい火災警報器に交換したら、本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。定期的に家族で火災時の警報音を確認し、音を聞きましよう。みなさんのお宅は大丈夫ですか？

計報

2月12日(月) 山本春夫さん 85歳 北3組 寿町1丁目